

第9期生 総合文化体感講座 再発見！なんでも見てやろう

1班の第2回 京都府立植物園

京都府立植物園は大正13年に開園した日本最古の公立総合植物園です。総面積約24ヘクタールの広大な敷地に約12,000種類もの植物を植栽展示しています。四季折々の草花が咲き揃う正門花壇や1200mにも及ぶ楠木の並木があり、春には150品種450本の桜が咲き、秋の紅葉も圧巻です。4月7日(水)は水曜コースの人達が参加し、15日(木)は木曜コースの人達が参加しましたが、どちらもほぼ同じ内容です。



10時に京都地下鉄北山駅すぐの京都府立植物園北山門に集合して入園します。そして園内では、約1時間程、植物園ボランティアの人の説明を聴きながら、ゆっくりと散策します。北山門すぐ南の園内には「ワイルドガーデン」があります。

木、石組、丘に続く道の流れに合わせ、様々な種類の1、2年生草花を中心に宿根草、球根類などを植栽しています。小道を歩きながら、従来の形の成形花壇にはない、にぎやかでワイルドな雰囲気を感じることが出来ます。

今の時期には、ネモフィラやスノーランドが植えられていて、青と白の対比が際立っていました。ネモフィラは森の妖精のような、澄んだブルーの花が愛らしく、春の花壇やコンテナの寄せ植えなどに多く利用されています。日本へは1970年代に渡来しましたが、白くて可愛い花です。



そのすぐ西側には「桜品種見本園」があり、今の時期は八重桜が満開で、沢山あり、華やかな雰囲気満ちていました。すぐ南には赤と黄色のチューリップが色鮮やかな姿を魅せていました。近くの「バクチノキ」や「カツラの木」で説明を受けて、南にある植物生態園に進みます。そこにはツツジが沢山植えられていました。ユリノキや大枝垂れ桜の巨木もあります。「球根ガーデン」では、「はなしょうぶ」の球根が沢山並べられてこれからの開花の時期を待っていました。近くの巨木は「ヌマスギ」と言い、地表に根が出ていますが、それは膝根(気根)という珍しい根です。



7日（水）にはそこから北上して、針葉樹林や梅林で「イスノキ」や「メグスリノキ」等珍しい樹木について教えてもらいましたが、15日（木）には園内東端にある「ぼたん・しゃくやく園」で観賞しました。しゃくやくはまだでしたが、ぼたんは丁度見頃で、赤、白、ピンクと綺麗に咲いていました。桜林の桜もまだ少しは残っていました。



そして説明の最後は、園内西側に咲く、珍しい「ハンカチノキ」と「ニュートンのリンゴ」で終了となりました。ガイドの人に沢山の草木について説明を受け、興味は尽きないひとときでした。そこまでが今回の講座ですが、時刻はまだ11時過ぎであり、一応解散となりましたが、先に「森のカフェ」で昼食を済ませ、その後は植物園の目玉である観覧温室での観賞となりました。

観覧温室は、周知の通り、植物で世界をめぐる花の楽園です。ジャングル室、有用植物室、冷房室、砂漠サバンナ室、高山植物室、ラン・アナナス室とあり、1時間程は必要です。

観覧温室の外観は池に浮かんだ金閣寺のイメージと、北山連峰のシルエットを取り入れた京都らしい優雅なデザインで、屋根のアンテナは鳳凰を模した形になっているようです。

そして今の時期の一番人気はメキシコ原産でアカネ科の「ホット・リップス」というまるで赤い唇のような植物でした。



午後からは、オプションとして、希望者のみが正門前に集合して、南東にある下鴨神社まで散策しました。正門を南に出てすぐ西側に賀茂川があり、その左岸には、有名な桜の名所「半木（なからぎ）の道」があり、時は既に過ぎていま

したが、まだ少し枝垂れ桜の名残りが残り、最盛期にここで桜の観賞をすると素晴らしい光景に出会えます。

賀茂川左岸を南下して行き、途中で東へと進むと、下鴨神社北西にある鳥居から入って行きます。国宝の御本殿で参拝し、すぐ東にある御手洗池に行き、毎年7月末頃に行われる御手洗祭に思いを馳せました。

その後は参道（糺の森）を散策南下して行き、途中で縁結びの神様・相生社がありその左にある「連理の賢木（れんりのさかき）」は有名です。1本に見えるこの木は、実はそれぞれ2本の別の木なのです。伸びていった2本の木は、いつしか近づき、ついには結びついて1本の木となり寄り添うように伸びて行くという不思議な木です。

参道の南端近くには女性の美の神様・河合神社があり、その境内には鴨長明の方丈が展示されていて、これも有名な建物です。それは鴨長明が書き物や和歌に勤しんだ庵で、簡単に組み立てや解体が出来て場所を移動するようになっていて、シンプルな生活を望んだ鴨長明らしい方丈でした。

今日一日、京都府立植物園でガイドの人から詳しい説明を聴き、観覧温室で世界の植物と出会い、半木の道を経て下鴨神社まで散策し、古の歴史に思いを馳せる事が出来た貴重な体験でした。池上 憲治 記

